

令和5年度 粟ノ保小学校だより

令和6年2月2日 NO.21



# ひまわり

羽咋市立粟ノ保小学校  
校長 田中 利弘

スローガン【すべては 子どもたちの 心の笑顔のために】

## ◇授業参観・活性化プラン説明会◇1/25(木)

授業参観です。考え、表現する場になりました。



今回は、道徳を中心に学活や親子でネットリテラシーを学ぶ等、どのクラスも工夫が見られました。1年生は、「できるようになったこと」を紹介し、成長を感じました。2・3年生は、友だちのよいところを認め合う場面があり微笑ましく感じました。

その後、ランチルームにて「活性化プラン説明会」を開催。引き渡し訓練もありがとうございました。

1 学力向上  
(1) Next Step for the future  
個別最適な学び 協働的な学び  
**令和型の学校教育**  
学び方を自分で決める  
自分で課題や問題を選ぶ  
みんなで意見を出し合う  
協力して作成・編集する

1 学力向上  
(5) ICTの活用  
① Study plus AI  
授業中  
帯タイム  
家庭学習  
基礎的・基本的な内容の定着

2 英語教育の推進  
(1) みんなで Challenge EIKEN!  
英検Jr.にチャレンジ  
1～3年生  
ブロンズ・シルバーにチャレンジ **新たに7人 チャレンジ!**  
4年生…シルバー受検  
英検にチャレンジ  
5年生で英検5級取得率 80%以上!  
6年生で英検4級取得率 50%以上!

今年度の学校のスローガン「すべては 子どもたちの 心の笑顔のために」に沿って、重点項目を説明。「学力向上」「ICT活用」「英語教育」を中心に説明しました。ふり返ってみますと、成果のある取組が多かったです。課題は、令和6年へ向け改善策を打っていきます。

## ◇第3回学校評価委員会◇1/25(木)

今年度最後の学校評価委員会を開催しました。学校評議員5名（PTA2名含む）により、今年度の総括をしていただきました。1月1日の震災後ではありましたが、どの委員からも先生や子ども達の笑顔が見られたことを喜んでおられました。要望として、次年度には「防災教育が必要ではないか」の意見がありました。被災地の苦労や被害の酷さを体験した身として必要感を感じます。校長として、次年度はPTA又は授業の計画として何らかの計画を立てたいと思います。できれば親子でもいいのではないかと考えています。

また、学校行事の中から印象に残ったこと2点も話されました。1点目は、運動会で子ども達の様子を先生方が見ていて、フォローする場面があり「心温まる場面」。2点目は、校内マラソン大会で先生方が「伴奏する場面」。どちらも粟ノ保小の素晴らしさを指摘していただき、職員へも周知し励みと致しました。

評価内容を、令和6年度へ改善し運営していきます。1年間ありがとうございました。

## ◇全校集会：校長の話◇ 2 / 1 (木)

今年の「節分」はいつでしょうか。2月3日です。節分とは「季節を分ける」という意味があります。昔は、立春・立夏・立秋・立冬の前日の季節の変わり目のことをすべて「節分」と呼んでいたことを紹介しました。1年に4回、節分があったということです。



そして、これらの季節の節目には「邪気」が入ってくると信じられていました。豆まきは、それらの見えない悪いものを鬼に見立て、それを追い払うために行われるようになった風習です。クイズを出しました。北海道や東北地方では、節分で豆(大豆)の代わりにあるものを投げます。そのあるものとは何でしょう? 正解は、③の落花生(ピーナッツ)です。次に鬼の話。色について。



続いて第2問。節分の鬼といえば赤鬼のイメージが強いです。実は、節分の鬼の色は5色あります。「赤鬼」「青鬼」に「黄鬼」と「緑鬼」…では、後1つは何色の鬼でしょうか? ①ピンク鬼 ②紫鬼 ③黒鬼 ④オレンジ鬼。正解は、③の黒鬼です。仏教では、修行の邪魔をする5つの煩惱(人間が誰もが持っているマイナスの感情のこと)を「5つの鬼」に例えて色分けしました。ヒーロー戦隊みたいですね。

お正月に、「今年は、〇〇をしよう!」と1年の目標とやる気を新たにしたい人多いと思います。しかし、1ヶ月が過ぎ、その心が少し弱くなっていませんか、なまけは、「心の鬼」を追い出そうという強い気持ちをもって、進んでください。

## ◇体罰・性暴力実態調査報告◇

先日、標記アンケートの回答にご協力いただきありがとうございました。100%の回収率でした。

1月25日(木)PTA会長立ち会いの下、校長室にて開封作業を致しましたところ、標記内容に該当するような案件はございませんでした。

これからも職員一同学校での指導に際しまして、気を引き締め、一層きめ細やかな指導を協力しながら続けてまいります。

お子様に関することで気になることがございましたら、学校までご連絡くださいますようお願い申し上げます。